阪口哲男 Tetsuo SAKAGUCHI

准教授 Associate Professor

博士(工学) Ph.D.

Keywords:

Contact: saka@slis.tsukuba.ac.jp

Web: http://www.sakalab.org/


Graduate School of Library, Information and Media Studies

筑波大学 University of Tsukuba

## 研究概要

現代社会では情報の共有と伝達の重要性がますます高まっていますが、その情報の共有・伝達を支える基盤技術の開発を大きな目標として研究を進めています。学生時代は開発におけるプログラミングそのものに注目して並列コンピュータや並行処理記述プログラミング言語に取り組んでいましたが、1990 年代前半に大学の LAN を Internet に接続し、WWW サーバ等の導入に携わった以降は Internet Protocol を踏まえた上での情報の共有・伝達の基盤技術について扱っています。

最近は URI という情報資源の識別子を活用した Linked Data (LD) あるいは Linked Open Data (LOD) を対象にしており、そのスキーマ設計や公開済みの LD や LOD を利活用した情報システムの開発における課題発見と、その解決に有効なアプローチや手法の開発を進めようとしています。また、LD や LOD の意味を扱うにはヒトの助けが必要でもあるので、単に機械的処理をするだけでなくヒトとも協調する Crowdsourcing 手法の適用についても研究を進めています。

www.slis.tsukuba.ac.jp

## 論文


1) CrowdSheet: An Easy-To-Use One-Stop Tool for Writing and Executing Complex Crowdsourcing. Suzuki, Rikuya; Sakaguchi, Tetsuo; Matsubara, Masaki; Kitagawa, Hiroyuki; Morishima, Atsuyuki. Proc. of 30th International Conference on Advanced Information Systems Engineering (CAiSE 2018), LNCS 10816, 137-153 (2018) 2) CrowdSheet: Instant Implementation and Out-of-Hand Execution of Complex Crowdsourcing. Suzuki, Rikuya; Sakaguchi, Tetsuo; Matsubara, Masaki; Kitagawa, Hiroyuki; Morishima, Atsuyuki. 34th IEEE International Conference on Data Engineering (ICDE 2018), 4p. 2018. 3)1)スキーマ定義が不明なLinked Data検索のためのクエリ構築支援. 閻 家楠, 阪口 哲男. 情報処理学会研究報告情報基礎とアクセス技術(IFAT), 2016-IFAT-123(20), 1-6 (2016) 4)複合的な情報資源のLinked Open Data化における構造分析とスキーマ定義手法. 林 賢紀, 瀬尾 崇一郎, 阪口 哲男. 情報知識学会誌, 26(1), 11-28 (2016) 5)Webページとしての類似性を利用したLinked Dataリポジトリの自動収集手法. 瀬尾 崇一郎, 阪口 哲男. 情報知識学会誌, 25(2), 166-171 (2015) 6)Web API利用のためのプログラムライブラリ自動生成. 高井 正成, 阪口 哲男. ディジタル図書館, 43, 3-10 (2012)


## 社会貢献活動

情報知識学会の学会誌編集委員及び理事として学会運営に関わっています。また、ディジタル図書館に関する研究やその他発表の場として 1994 年より「ディジタル図書館ワークショップ」を開催メンバーの一人として運営してきました。2010 年からは図書館における情報技術活用を促進することを目的とした Code4Lib JAPAN の創設メンバーとして Code4Lib JAPAN カンファレンスの運営等に関わっています。

## メッセージ

キャッチフレーズとして「動いてナンボの阪口研」を掲げています。単に調査をしたり、新たなモデルや理論を考えたりするだけでなく、それらを検証するために何かソフトウェア等を作ってみて動かしてみることにしています。動かす前に研究室メンバーで議論して色々考えることも重要なので、色々考えつつ手を動かすのが好きな人と一緒にやっていければありがたいと思っています。

## 関連情報サイト

1) http://jsik.jp/ 2) www.code4lib.jp 3) http://www.dl.slis.tsukuba.ac.jp/dlw_J.html